



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 2 月 3 日

上場会社名 株式会社 バイテック

(コード番号: 9957 東証第二部)

(URL <http://www.vitec.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 白井 舜一
責任者役職・氏名 常務取締役 成瀬 達一

TEL: (03)-3458-4611

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 (連結新規 1 社、連結除外 3 社)

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	79,270	17.4	1,641	5.6	1,686	1.8	239	72.3
17年3月期第3四半期	96,009	2.5	1,738	25.0	1,656	48.0	863	95.4
(参考)17年3月期	120,494		1,937		1,812		1,141	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	19	87		
17年3月期第3四半期	71	98	55	47
(参考)17年3月期	95	09	74	70

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

〔経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期(平成17年4月~12月)におけるわが国経済は、原油価格の高騰や原材料高といった懸念材料があったものの、米国景気並びに中国景気的好調を背景に企業収益が改善し、個人消費も増加傾向を示しており、景気は緩やかな回復基調を持続しております。

このような状況にあって、当社が関連するエレクトロニクス・情報通信の分野ではデジタルカメラ、DVDレコーダー、薄型テレビに代表されるデジタル家電市場は在庫調整局面を脱し、世界レベルで量的拡大はしたものの、価格下落が著しく企業収益の圧迫を余儀なくされる状況となりました。

このような経営環境の中で当社グループの業績は、新商材の液晶バックライトモジュール(ソニー製)が量的拡大するなど好材料もありましたが、主力販売製品でありますデジタルスチルカメラ(DSC)、デジタルビデオカメラ(DVC)などにキーデバイスとして搭載されるCCD(電荷結合素子)及びLCD(液晶表示装置)は激しい価格下落に加え、CCD、LCDのシェア奪回の遅れ、主力顧客の需要回復が遅れるなどにより売上が低迷しました。

その結果、当第3四半期の連結売上高は79,270百万円、経常利益は1,686百万円、当期純利益は239百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	42,843	7,139	16.7	592 91
17年3月期第3四半期	35,718	6,655	18.6	552 72
(参考)17年3月期	34,807	6,896	19.8	572 77

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	8,245	477	6,880	2,558
17年3月期第3四半期	3,245	99	3,190	2,630
(参考)17年3月期	4,355	123	5,500	1,714

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、2,558百万円となり、前連結会計年度に比べて844百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は8,245百万円となりました。これは主に債権流動化等、運転資金の改善により、仕入債務の増加14,962百万円が売上債権の増加6,986百万円を大幅に上回ったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は477百万円であり、主に株式の取得や貸付金の支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

資金の効率化を図り、借入金の削減に努めました結果、6,880百万円の減少となりました。

添付資料

- ・ 四半期連結貸借対照表
- ・ 四半期連結損益計算書
- ・ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・ セグメント情報

以上

〔参 考〕

平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	103,500	1,800	400

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 33円 22銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成18年3月期中間決算発表時（平成17年11月11日発表）の予想を変更しておりません。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当連結第3四半期 (平成17年12月31日)		前連結第3四半期 (平成16年12月31日)		前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1.現金及び預金	2,558		2,630		1,714	
2.受取手形及び売掛金	23,340		14,508		16,264	
3.たな卸資産	4,873		5,489		3,409	
4.その他	3,352		3,693		4,549	
5.貸倒引当金	1,034		967		980	
流動資産合計	33,089	77.2	25,354	71.0	24,959	71.7
固定資産						
1.有形固定資産	4,400		5,770		4,947	
2.無形固定資産	269		292		249	
3.投資その他資産						
(1)投資有価証券	1,834		1,772		1,827	
(2)その他	4,025		3,312		3,605	
(3)貸倒引当金	777		784		781	
投資その他の資産合計	5,083		4,301		4,651	
固定資産合計	9,753	22.8	10,364	29.0	9,848	28.3
資産合計	42,843	100	35,718	100	34,807	100

(単位：百万円)

科 目	当連結第3四半期 (平成17年12月31日)		前連結第3四半期 (平成16年12月31日)		前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%		%
・流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	29,031		13,562		13,975	
2. 短期借入金	3,486		4,666		7,308	
3. 一年内償還予定社債	500		550		750	
4. 一年内償還予定転換社債			4,424			
5. 一年内返済予定長期借入金	163		463		496	
6. 賞与引当金	98		86		155	
7. その他	420		305		833	
流動負債合計	33,699	78.6	24,057	67.4	23,520	67.6
・固定資産						
1. 社債	950		2,800		2,225	
2. 長期借入金	399		1,370		1,321	
3. 退職給付引当金	48		45		43	
4. 役員退職慰労金	202		166		176	
5. その他	54		370		360	
固定負債合計	1,655	3.9	4,752	13.3	4,126	11.8
負債合計	35,355	82.5	28,809	80.7	27,646	79.4
(少数株主持分)						
少数株主持分	348	0.8	253	0.7	264	0.8
(資本の部)						
・資本金	4,503	10.5	4,503	12.6	4,503	12.9
・資本剰余金	1,699	4.0	1,698	4.8	1,699	4.9
・利益剰余金	965	2.3	688	1.9	966	2.8
・その他有価証券評価差額金	21	0.0	129	0.4	96	0.3
・為替換算調整勘定	26	0.1	73	0.2	143	0.4
・自己株式	34	0.1	33	0.1	33	0.1
資本合計	7,139	16.7	6,655	18.6	6,896	19.8
負債、少数株主持分及び資本合計	42,843	100	35,718	100	34,807	100

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当連結第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		前連結第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
・売上高	79,270	100	96,009	100.0	120,494	100.0
・売上原価	74,362	93.8	90,892	94.7	114,060	94.7
・売上総利益	4,907	6.2	5,116	5.3	6,433	5.3
・販売費及び一般管理費	3,266	4.1	3,378	3.5	4,496	3.7
営業利益	1,641	2.1	1,738	1.8	1,937	1.6
・営業外収益	260	0.3	293	0.3	373	0.3
・営業外費用	215	0.3	375	0.4	498	0.4
経常利益	1,686	2.1	1,656	1.7	1,812	1.5
・特別利益	55	0.1	10	0.0	2	0.0
・特別損失	1,390	1.8	121	0.1	991	0.8
税金等調整前四半期(当期)純利益	351	0.4	1,545	1.6	823	0.7
法人税等	93	0.1	637	0.7	372	0.3
少数株主利益	19	0.0	44	0.0	53	0.1
四半期(当期)純利益	239	0.3	863	0.9	1,141	0.9

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別	当連結第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	前連結第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
科 目			
. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	351	1,545	823
減価償却費	185	310	401
貸倒引当金の増減額	50	0	43
受取利息及び受取配当金	39	158	184
支払利息	139	197	262
売上債権の増減額	6,986	4,894	3,220
たな卸資産の増減額	1,500	245	1,762
仕入債務の増減額	14,962	3,323	3,105
その他	1,240	105	1,269
小計	8,403	3,326	4,493
利息及び配当金の受取額	39	158	184
利息の支払額	139	215	280
法人税等の支払額	58	23	42
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,245	3,245	4,355
. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	57	98	107
無形固定資産の取得による支出	20	15	15
投資有価証券の取得による支出	92	1	2
その他	306	15	247
投資活動によるキャッシュ・フロー	477	99	123
. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	3,920	1,601	903
長期借入れによる収入			100
長期借入金の返済による支出	1,255	1,536	1,652
社債の発行による収入		474	474
社債の償還による支出	1,525	350	725
転換社債の償還による支出			4,423
配当金の支払による支出	239	176	176
その他	59	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,880	3,190	5,500
. 現金及び現金同等物に係る換算差額	42	46	15
. 現金及び現金同等物の増減額	845	90	1,006
. 現金及び現金同等物の期首残高	1,714	2,720	2,720
. 連結子会社除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	1		
. 現金及び現金同等物の期末残高	2,558	2,630	1,714

セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当連結グループは、電子部品の販売を主事業としている専門商社であり、主要なセグメントの売上高及び営業利益の金額とも全セグメントの90%超となっております。

このため事業の種類別セグメント情報の記載の省略をしております。

【所在地別セグメント情報】

当連結第3四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	63,276	15,818	175	79,270		79,270
(2)セグメント間の内部売上高	2,655	821		3,476	(3,476)	
計	65,932	16,639	175	82,746	(3,476)	79,270
営業費用	64,398	16,529	176	81,104	(3,475)	77,628
営業利益	1,533	109	1	1,641	(0)	1,641

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・北米

3. その他は、当期より連結子会社となりましたU.S. INFONICS INC.に係るものであります。

前連結第3四半期(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	78,696	17,313	96,009		96,009
(2)セグメント間の内部売上高	3,063	1,656	4,719	(4,719)	
計	81,759	18,970	100,729	(4,719)	96,009
営業費用	80,227	18,765	98,992	(4,721)	94,271
営業利益	1,531	205	1,736	2	1,738

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

前連結会計年度(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	99,043	21,450	120,494		120,494
(2)セグメント間の内部売上高	3,893	2,173	6,067	(6,067)	
計	102,936	23,624	126,561	(6,067)	120,494
営業費用	101,111	23,516	124,628	(6,071)	118,556
営業利益	1,825	108	1,933	3	1,937

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

【海外売上高】

当連結第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）（単位：百万円）

	アジア	その他	計
・ 海外売上高	16,356	387	16,743
・ 連結売上高			79,270
・ 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	20.6	0.5	21.1

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 地域の内訳は次のとおりであります。
 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国
 その他・・・米国他
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

前連結第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）（単位：百万円）

	アジア	その他	計
・ 海外売上高	17,078	603	17,681
・ 連結売上高			96,009
・ 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	17.8	0.6	18.4

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 地域の内訳は次のとおりであります。
 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国
 その他・・・米国他
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

前連結会計年度（自平成16年4月1日 至平成17年3月31日）（単位：百万円）

	アジア	その他	計
・ 海外売上高	21,476	526	22,003
・ 連結売上高			120,494
・ 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	17.8	0.5	18.3

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 地域の内訳は次のとおりであります。
 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国
 その他・・・米国他
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。